

主 題	建設業労働災害防止協会長崎県支部対馬分会と合同で安全パトロールを実施しました。		
開催日	平成 30 年 8 月 21 日	開催場所	対馬市内の工事現場（計 4 現場）
参加人数	4 人	主 催	建設業労働災害防止協会 長崎県支部対馬分会

#### 開催目的（趣旨）

建設工事現場における墜落・転落防止対策及び熱中症予防対策の啓発のため、労働災害防止団体と連携して、合同パトロールを実施しました。

#### 開催概要

平成 30 年 8 月 21 日、対馬労働基準監督署は、建設業労働災害防止協会長崎県支部対馬分会と合同で安全パトロールを実施しました。

対馬労働基準監督署からは俵署長が参加して、各現場で墜落・転落防止対策の状況を確認しました。また、暑さ指数（WBGT 値）を測定し、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」等のリーフレットを手交して熱中症予防対策を徹底するよう呼びかけを行いました。

なお、各現場の WBGT 値は、最低が 29.8℃、最高が 31.4℃であり、危険レベルが 1 現場、嚴重警戒レベルが 3 現場でした。

対馬労働基準監督署におきましては、引き続き労働災害防止団体と連携して、労働災害の撲滅に一層努めてまいります。

各事業場におかれましても、日頃の安全活動を点検し、その取り組みをさらに前進していただきますようお願いいたします。また、ピークは過ぎましたが、暑い日はこれからも続きますので、引き続き熱中症予防対策についても取り組んでいただきますようお願いいたします。



合同パトロールの様子  
（写真右側：対馬労働基準監督署長）



現場責任者から墜落・転落防止対策の説明を受ける様子  
（写真左側：対馬労働基準監督署長）



暑さ指数計の様子（最高値）